

## 2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社NEXYZ.Group  
 コード番号 4346 URL <https://www.nexyzgroup.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 太香巳  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 松井 康弘 TEL 03-5459-7444  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	16,720	5.9	384	△16.7	363	△19.0	△182	—
2023年9月期第3四半期	15,790	16.8	461	159.5	449	158.5	347	252.6

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 40百万円 (△92.3%) 2023年9月期第3四半期 522百万円 (176.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	△14.04	—
2023年9月期第3四半期	26.67	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第3四半期	15,214	3,203	7.6	89.26
2023年9月期	15,445	3,701	10.9	129.01

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 1,161百万円 2023年9月期 1,678百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	4.8	1,000	30.5	1,000	37.7	600	△19.9	46.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期3Q	13,471,240株	2023年9月期	13,471,240株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	462,061株	2023年9月期	461,661株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年9月期3Q	13,009,377株	2023年9月期3Q	13,010,063株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、経済の正常化やインバウンド需要により景気は緩やかな回復傾向にありました。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や急激な為替相場の変動などの影響による物価上昇や、世界的な金融引き締めの影響など依然として先行き不透明な状況が続いております。GDP伸び率は、2023年1月～3月に前年同月比0.7%増となりました。消費者物価指数（生鮮食品除く）は、前年同月比2.0%～2.9%の間で推移しております。

このような状況の下、当社グループでは、「エンベデッド・ファイナンス事業」「メディア・プロモーション事業」の2事業の拡大に注力しております。当第3四半期連結累計期間においては、引き続き当社の主要顧客である飲食業や宿泊業を始めとした店舗施設で設備投資や広告需要が増加傾向にありました。

これらの結果、売上高16,720百万円（前年同四半期比5.9%増）、営業利益384百万円（前年同四半期比16.7%減）、経常利益363百万円（前年同四半期比19.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は182百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益347百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの概況は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来の「電子メディア事業」の名称を「メディア・プロモーション事業」に変更しております。この変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

#### [エンベデッド・ファイナンス事業]

エンベデッド・ファイナンス事業では、設置工事費用を含めた初期投資オールゼロで、顧客に最新の省エネルギー設備等を導入できる「ネクシーズZERO」の提供、利用者獲得業務及び省エネルギー設備等の販売を行っております。

当第3四半期連結累計期間においては、金融機関や各種団体との連携に伴う紹介による受注の増加や、経済正常化の動きに伴う設備需要の高まりから、主力の業務用LED照明や空調、冷蔵庫を中心に各種商材の受注が好調に推移しております。また、10月から3月に中途採用や現地採用を積極的に実施したことや、4月に新入社員が入社したことで着実に将来に向けた業容拡大を進めております。

これらの結果、エンベデッド・ファイナンス事業は、売上高13,246百万円（前年同四半期比7.3%増）、セグメント利益365百万円（前年同四半期比46.0%減）となりました。

#### [メディア・プロモーション事業]

メディア・プロモーション事業では、企業プロモーション支援を目的として、インターネットを主とした各種サービスを提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、タレントを起用した企業プロモーション支援プロジェクト「アクセルジャパン」の年間契約の更新が好調に推移し、大幅な増収増益となり、業績拡大を続けております。そのほか、電子雑誌「旅色」においては宿泊施設や飲食店などの民間企業の広告掲載が増加しております。ECサポートやウェブサイト制作・運営等については、業務効率化による収益性の向上に努めております。

これらの結果、メディア・プロモーション事業は、売上高3,485百万円（前年同四半期比1.6%増）、セグメント利益658百万円（前年同四半期比42.8%増）となりました。

#### [その他事業]

その他事業では、電力小売「ネクシーズ電力」の提供を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、電力供給業務を他社に移管したことから、電気代の回収代行・既存顧客への窓口対応のみ行っております。

これらの結果、その他事業は、売上高7百万円（前年同四半期比71.8%減）、セグメント利益2百万円（前年同四半期はセグメント損失20百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は15,214百万円となり、前連結会計年度末に比べて231百万円の減少となりました。

① 資産の状況

(流動資産)

流動資産は10,981百万円となり、前連結会計年度末に比べて160百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が203百万円増加、資産の控除項目である貸倒引当金が205百万円減少した一方で、リース債権が535百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産は4,232百万円となり、前連結会計年度末に比べて70百万円の減少となりました。これは主に、投資有価証券が88百万円増加した一方で、繰延税金資産が186百万円減少したことによるものであります。

② 負債の状況

(流動負債)

流動負債は9,586百万円となり、前連結会計年度末に比べて117百万円の増加となりました。これは主に、未払法人税等が280百万円減少した一方で、短期借入金が400百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債は2,423百万円となり、前連結会計年度末に比べて149百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定を除く）が157百万円増加したことによるものであります。

③ 純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は3,203百万円となり、前連結会計年度末に比べて498百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金が442百万円減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月14日公表の「令和5年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

なお、連結業績予想の将来予測につきましては、以下のとおりです。

## [エンベデッド・ファイナンス事業]

エンベデッド・ファイナンス事業においては、設備投資需要が底堅く、業務用LED照明、冷蔵庫、空調等の設備投資案件が引き続き増加していくものと予想されます。地域金融機関や各種団体による紹介割合が増加しており、新規営業の割合が減少することで、効率的な営業活動が行えております。同事業では、日本全国に30か所以上の営業拠点を設けており、採用活動を強化することで営業人員を更に増員してまいります。

## [メディア・プロモーション事業]

プロモーション支援業務につきましては、タレントを起用した企業プロモーション支援プロジェクト「アクセルジャパン」において、更なる販路開拓による新規契約企業数の拡大と顧客満足度向上による契約更新数の増加を図ってまいります。

電子雑誌業務につきましては、主力電子雑誌「旅色」において、全国規模の営業体制により地方自治体及び周辺施設への提案を強化することで、広告売上を増加を見込んでおります。

ソリューション業務につきましては、主力サービスである「ECサポートサービス」等の新規契約数増加や1社あたりの取引規模拡大を図ってまいります。

## [その他事業]

その他事業につきましては、電力小売「ネクシーズ電力」の電力供給業務を外部企業に移管して当社は取次のみを行う事業モデルへ転換しております。移管が完了して約1年が経過し、今後は小康状態に落ち着く見込みです。

上記各事業の前提に基づき、主要事業であるエンベデッド・ファイナンス事業、メディア・プロモーション事業がそれぞれ伸長することで、2023年9月期に特別利益を計上した反動はあるものの、全体として増収増益基調となることを見込んでおります。

2024年9月期 通期連結業績見通し（2023年10月1日～2024年9月30日）

売上高 23,000百万円  
営業利益 1,000百万円  
経常利益 1,000百万円  
親会社株主に帰属する当期純利益 600百万円

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,982	5,185
受取手形及び売掛金	2,520	2,589
リース債権	3,172	2,637
商品	617	488
未収入金	434	356
その他	668	772
貸倒引当金	△1,253	△1,048
流動資産合計	11,142	10,981
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	976	967
工具、器具及び備品（純額）	97	99
その他（純額）	2	1
有形固定資産合計	1,077	1,067
無形固定資産		
ソフトウェア	98	103
その他	0	0
無形固定資産合計	98	103
投資その他の資産		
投資有価証券	1,027	1,115
敷金及び保証金	645	633
繰延税金資産	924	738
その他	1,703	1,848
貸倒引当金	△1,173	△1,274
投資その他の資産合計	3,127	3,061
固定資産合計	4,303	4,232
資産合計	15,445	15,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,825	1,758
短期借入金	1,700	2,100
1年内返済予定の長期借入金	1,636	1,606
未払金	738	697
未払法人税等	280	—
解約調整引当金	1,554	2,170
賞与引当金	333	262
その他	1,401	991
流動負債合計	9,469	9,586
固定負債		
長期借入金	1,928	2,086
その他	345	337
固定負債合計	2,274	2,423
負債合計	11,743	12,010
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	1,130	1,051
利益剰余金	1,155	712
自己株式	△898	△899
株主資本合計	1,487	964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	188	193
為替換算調整勘定	2	2
その他の包括利益累計額合計	190	196
非支配株主持分	2,023	2,042
純資産合計	3,701	3,203
負債純資産合計	15,445	15,214



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	15,790	16,720
売上原価	7,360	7,932
売上総利益	8,429	8,787
販売費及び一般管理費	7,967	8,403
営業利益	461	384
営業外収益		
受取給付金	2	—
営業支援金収入	2	—
貸倒引当金戻入額	—	25
その他	17	11
営業外収益合計	21	36
営業外費用		
支払利息	22	21
投資事業組合運用損	2	5
貸倒引当金繰入額	8	—
支払手数料	0	0
寄付金	—	28
その他	0	1
営業外費用合計	34	57
経常利益	449	363
特別利益		
投資有価証券売却益	257	—
関係会社株式売却益	—	36
特別利益合計	257	36
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	706	400
法人税、住民税及び事業税	268	178
法人税等還付税額	△127	—
法人税等調整額	43	188
法人税等合計	184	366
四半期純利益	522	34
非支配株主に帰属する四半期純利益	175	216
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	347	△182

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	522	34
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	5
為替換算調整勘定	0	0
その他の包括利益合計	△0	5
四半期包括利益	522	40
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	346	△177
非支配株主に係る四半期包括利益	175	217

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	86百万円	88百万円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エンベッ ド・ファイ ナンス事業	メディア・ プロモーシ ョン事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,337	3,425	15,763	26	15,790	—	15,790
セグメント間の内部売 上高又は振替高	10	6	17	—	17	△17	—
計	12,348	3,432	15,780	26	15,807	△17	15,790
セグメント利益又は損 失(△)	677	461	1,138	△20	1,117	△656	461

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△656百万円には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。

なお、全社収益は主に連結子会社からの管理業務受託料であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用及び各報告セグメントに配分していない人件費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
記載すべき重要な事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年10月1日 至 2024年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エンベデッド・ファイ ナンス事業	メディア・プロモーション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,232	3,480	16,713	7	16,720	—	16,720
セグメント間の内部売上高又は振替高	13	5	19	—	19	△19	—
計	13,246	3,485	16,732	7	16,740	△19	16,720
セグメント利益又は損失(△)	365	658	1,024	2	1,027	△642	384

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△642百万円には、各報告セグメントに配分していない全社収益及び全社費用が含まれております。

なお、全社収益は主に連結子会社からの管理業務受託料であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用及び各報告セグメントに配分していない人件費等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第4四半期連結会計期間より、事業戦略をより明確に表現するため、セグメント名称を「ネクシィーズ・ゼロ事業」から「エンベデッド・ファイナンス事業」へ変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

第1四半期連結会計期間より、事業戦略をより明確に表現するため、セグメント名称を「電子メディア事業」から「メディア・プロモーション事業」へ変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第3四半期連結会計期間のセグメント情報は、上記の変更を踏まえて作成・記載しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要な事項はありません。

## (重要な後発事象)

## (投資先の上場に伴う投資有価証券の売却)

当社の投資先である株式会社タイミーが2024年7月26日に上場いたしました。上場に伴い実施する同社普通株式の売出しに際し、当社は、キャピタルゲインを得ることにより、経営資源配分の柔軟性を高める狙いから、売出人の一社として参加し、保有する同社株式の一部を次のとおり売却いたしました。また、2024年9月期第4四半期連結会計期間において投資有価証券売却益398百万円を特別利益に計上する見込みです。

## 売出しの概要

(1) 株式の種類	:	株式会社タイミー 普通株式
(2) 株式の数	:	295,500株
(3) 売却価額	:	403百万円 (1株につき1,363.96円)
(4) 売却日	:	2024年7月26日
(5) 投資有価証券売却益	:	398百万円